

各種交通データを活用したまちづくり推進プロジェクト

【実施主体】

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、一般社団法人渋谷未来デザイン、
一般社団法人渋谷再開発協会、ESRIジャパン株式会社、株式会社Luup、
Pacific Spatial Solutions株式会社

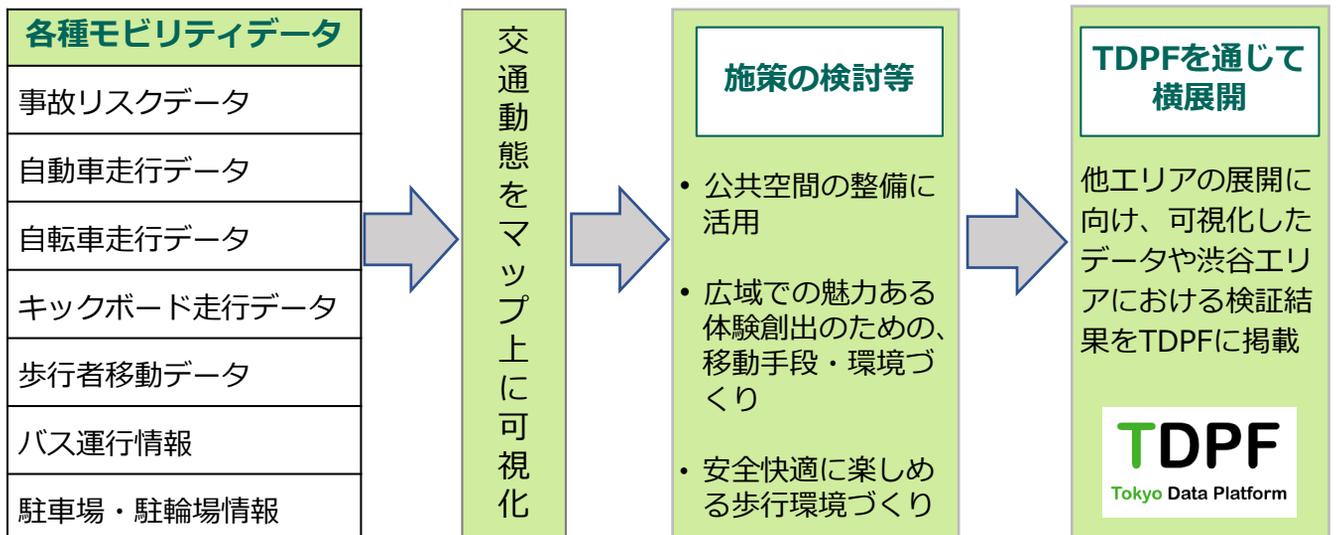
【実施内容】

○目的

安全・快適・便利なまちづくりの実現に向け、多様化する交通手段のデータに基づき、交通動態を一元的に可視化し施策検討を行うことで、まちの回遊性向上を図る。

○プロジェクト実施概要

- 渋谷エリアにおいて、各種モビリティデータ(事故リスク、自動車走行データ、自転車・電動キックボードの交通データ等)の掛け合せを行い、交通動態を一元的に可視化する。
- 可視化結果を基に分析し、実施する施策の検討と実施した施策の効果検証を行う。
- 本プロジェクトを他エリアにも展開できるよう、プロセス・成果・今後の課題をまとめる。



地域一体で育成する「多言語対応AIコンシェルジュ」プロジェクト

【実施主体】

株式会社IP DREAM、株式会社日立製作所、株式会社ナイトレイ

<協力> 秋葉原タウンマネジメント株式会社、Akiba.TV株式会社、千代田区

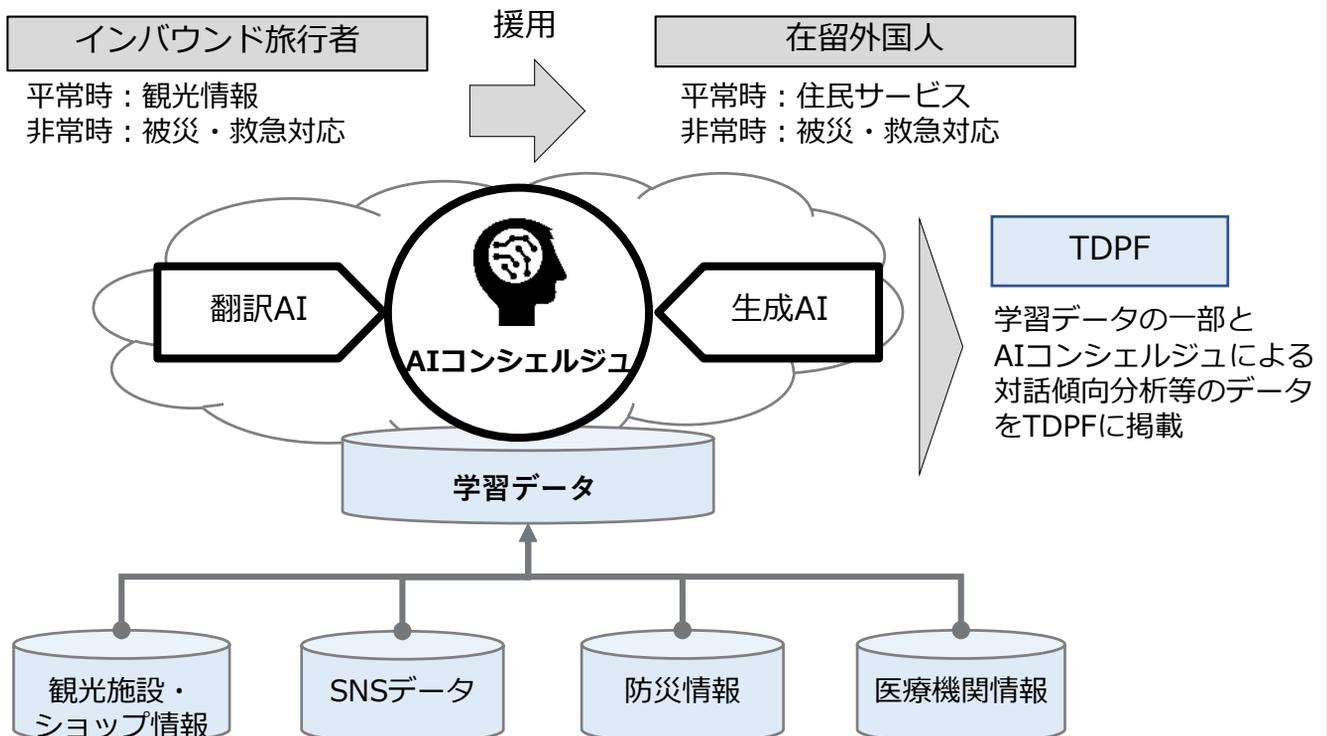
【実施内容】

○目的

インバウンド旅行者に対して、地域に密着したデータと先進AIを組み合わせた観光・防災ガイドサービス（AIコンシェルジュ）を構築することで、地域の多様な主体が取り組む観光振興や災害対応強化に貢献する。

○プロジェクト実施概要

- 秋葉原エリアに密着した観光データや防災データを収集し、学習データとして蓄積する。
- 蓄積したデータをAIに学習させ、多言語対応による24時間自動応答の観光・防災ガイドサービスを提供することで、業務負荷軽減等を図る。
- 都内在留外国人向けの行政サービス案内等への適用も検討する。



持続可能な観光地経営モデルの推進プロジェクト

【実施主体】

沿線まるごと株式会社、青梅市、奥多摩町、一般社団法人青梅市観光協会、
一般社団法人奥多摩観光協会、東日本旅客鉄道株式会社、株式会社リクルート、
株式会社プログウォッチャー

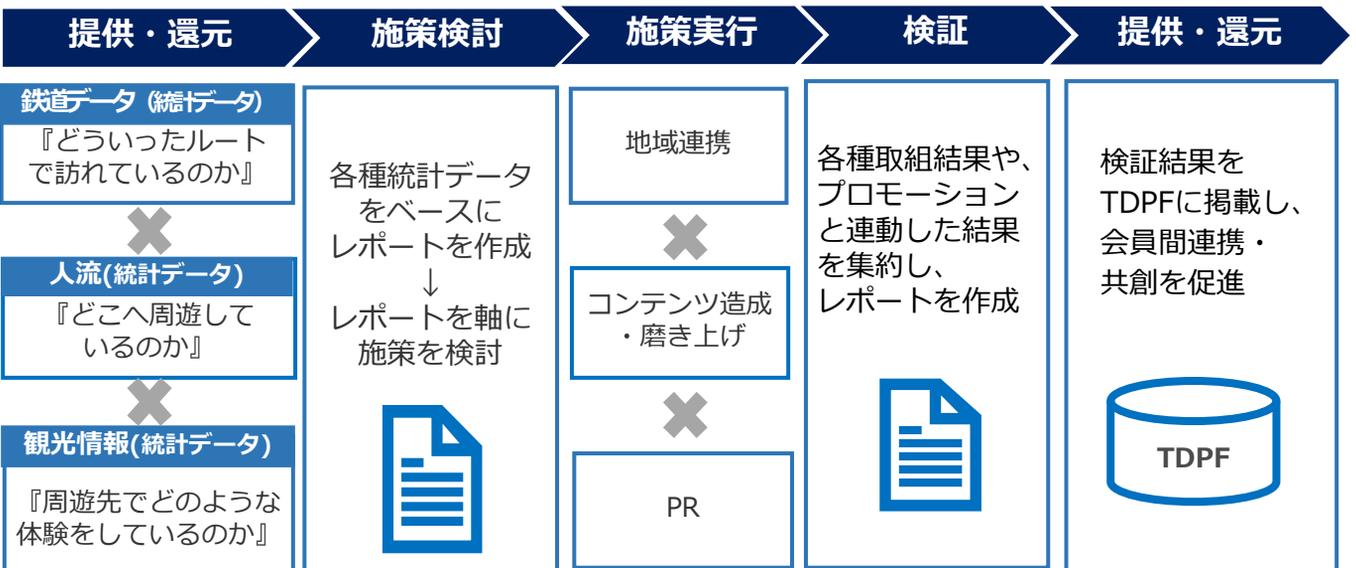
【実施内容】

○目的

青梅・奥多摩エリアにおいて、官民の観光関連データ等を活用したコンテンツ・プロモーションを検討すること
とで、同様の課題を抱える他エリアへも活かせるデータ活用方法や事業モデルを構築する。

○プロジェクト実施概要

- 行政が保有する観光関連データに人流データ（国内・インバウンド）や鉄道関連データ、宿泊者データ
等を掛けあわせ、現状を可視化する。
- 可視化結果から優先すべき課題を選定し、課題解決を目的とした地域のコンテンツの強化や誘客プロ
モーションを実施する。
- 実施する施策の効果をリアルタイムで検証することで、旅行者のニーズをよりの確に捉えた施策へ改善を
行う。



家庭系廃食用油トレーサビリティシステム構築プロジェクト

【実施主体】

全国油脂事業協同組合連合会、株式会社エコクリエイティブ、アールイー株式会社

【実施内容】

- 目的
- 家庭系廃食用油の回収から再利用までのトレーサビリティデータを取得できる仕組みを構築し、その成果をTDPFのコミュニティを通じて都内各自治体に共有する。

○プロジェクト実施概要

- 豊島区において家庭系廃食用油の回収スポットを新たに設置し、既存の設置場所を含めた全ての回収スポットにおけるトレーサビリティデータを取得する。
- 回収したデータを元に、回収出来た廃油量や脱炭素効果、さらに他の自治体にて回収が見込める廃油の予想量を可視化する。
- 可視化データを元に、回収方法やルール等を自治体横断で情報共有・議論できる場を構築する。



要配慮者の個別避難トータルサポートプロジェクト

【実施主体】

東京海上レジリエンス株式会社、日本電気株式会社、アビームコンサルティング株式会社

【実施内容】

○目的

風水害に関する要配慮者の個別避難支援の高度化を図るため、官民の防災関連データ等を活用した検証を行い、複数自治体における広域連携スキームを構築する。

○プロジェクト実施概要

- 多摩市において、指定緊急避難場所やハザードマップ、過去の災害時における道路通行実績データ等を活用した検証を行うことで、個別避難計画作成や安否確認の高度化を図る。
- 要配慮者の避難支援のための、最適な避難車両の手配と避難ルートの検証を行う。
- 災害協定締結事業者や区市町村等とともに取組成果を検証することで、より実効性のある施策に繋げていく。

